



●今月の表紙●

angler: あらいしのぶ
field: 野田幸手園
photo: 本誌・諸富一秋
layout: 本誌・田中里史

- 11 ●夏アイテム特集
意外に迷うパラソル、今注目の偏光グラスから、熱中症対策まで!?
- 20 ●NEO-HERA INVITATIONAL 2004 第三戦 山中湖
- 129 ●3カ月連続 夏の緊急特別企画 桜井吞舟【オカメ釣りの真髓Ⅲ】
●スペシャルインタビュー
- 138 「第四回マルキューチョーテン王座決定戦」優勝 田中雅司【舞い降りた必然。】
- 140 「バリバスカップへらトーナメント2004」優勝 小林恭之【捲土重来の真実。】
- 182 ●吉川ひとみの「へらってヤバイわっ!!」拡大版 ひとぴー夏休み帰省スペシャル!!

COLOR (カラー)

- 25 名手・石井旭舟がいく、へら鮒出会い旅… へらぶな浪漫街道
《第二十一回》風光明媚、長谷大池で遊ぶ。
- 31 戦い続ける男、浅草へら鮒会、年間タイトルへの挑戦。小池忠教 激闘の軌跡
《第6戦》7月例会:千代田湖
- 37 生井澤 聡&山中いつ子の佐原水郷の四季
《其の8》潮来前川オンドマリで釣る
- 43 棚網 久 あなたの夢を叶えます。
《第5回》「ミスターG、男にして下さい。」信玄べらを釣り上げる!
釣り場:千代田湖 ゲスト:清水和久さん
- 118,146 原始釣人・稲毛利夫&貧果釣人・モロちゃんの純野釣り探求記!
アタリをちょーだい!!
《Vol.8》青山郵便局下の池/関根沼/天皇沼/川越CC脇の池/城ヶ谷沼(埼玉県東松山市/大里村)
- 120 竹とともに生きる。
《第13回》「魚酔」作者 米田清治
- 123 杉山達也のSPLASH BEATⅢ
《Vol.6》カッツケ両ダンゴ in 清遊湖
- 134 田辺哲男の「それってどーゆーことよ!?!」
《Vol.20》西田一知【ザ・ショルダーⅡ】 精進湖
- 142 西日本川釣り紀行 北川穂積
《第21回》市川(兵庫県)
- 177 岡田 清 Deep Side Angle
《Vol.12》【スーパーナチュラル・バイトⅢ】
- 188 竹竿作者「至峰」津田満雄氏 黄綬褒章受章
- 190 FIELD PHOTO REPOAT
東古屋湖(栃木県塩谷町)
- 192 フィッシングレディ
《今月のレディ》村田雅美さん 羽生吉沼(埼玉県)

MONOCHROME (モノクロ)

- 49 ★エリアレポート
- 50 レンギョ沼&ふれあい公園の沼(北海道) 谷村明紀
- 51 東古屋湖(栃木県) 本誌・伊藤洋一
- 53 北陸の夏の釣り場 山本一朗
- 54 明德池(愛知県) 後藤 誠
- 55 隠れ谷池(和歌山県) 前田誠志
- 56 油木ダム(福岡県) 河口正伸
- 58 あらいしのぶの始めてみようよ、へら鮒釣り
《第17回》つ、つ、ついにエサです…その2
- 62 トーナメンター小林恭之が挑む! 竿頭までぶっ飛ばせ!!
《第9回》柳生フィッシングパーク 7月月例大会
- 66 NHCスピリット
《Vol.12》NHCへらぶなトーナメント関東シリーズ第3戦 清遊湖
- 73 江成公隆のトーナメンター、復活への道。
《Vol.27》緊急対談。江成公隆×天笠 充 part I
- 82 そんなモジリにダマされて… 天野正由
《その9》猛暑酷暑のガマン大会 西湖
- 88 水辺のプラネタリウム 吉本垂土
《今月の星空》「風調雨順」
- 93 元気が出るへら鮒 西田美明
《第21回》「ニオイのない世界」の巻
- 98 最狂へら戦士養成所“鮒の穴” 漢^{オコ}タカハシ
《第十九話》最狂医師団登場! タカハシを強制復帰させよ!!
- 102 野田幸手園新聞
- 104 ワクワク管理釣り場情報
- 108 小売店情報
- 150 竹竿&合成竿で未開の釣り場を楽しむ! オデコバンザイ!?!
《その9》三王谷沼(埼玉県滑川町)
- ★へら鮒BOX
- 157 里ちゃんの新米編集長雑記
- 158 情報発信基地
- 160 ボイス
- 166 コラム『夢中と書いて夢の中』 伝道師P
- 167 『日研だより』 日研広報部長・遠藤克巳
- 168 『へら狂おやじと呼ばないで』 白石和弘
- 169 新企画『紀州“想いの竹”のものがたり』 中峯伸行
- 171 マルキュークラブ対抗予選ほか
- 172 釣果予想クイズ
- 174 プレゼント発表
- 175 広告索引
- 176 編集後記

※「戸張 誠・野釣の道場」「釣りクラブ見参!」は誌面の都合で休ませていただきます

STAFF

●Producer

根本百合子

●Editor in chief

田中里史

●Editor

大場勝良

諸富一秋

伊藤小百合

伊藤洋一

●Planner

〈オフィス・えび〉

藤原 肇

この物語は、
栄光、そして挫折を味わい、
今、再び這い上がろうとする一人の男の人間ドラマである。

江成公隆の トーナメント、 復活への道。

text and photo by Kimitaka Enari and Satoshi Tanaka
業界初、Web運動企画！ (URL) <http://hesaryokohamatsurumi.net>

「一歩進んで二歩下がる!?!」

〈Vol.27〉

緊急対談。

江成公隆×天笠 充

PART I



ガッツ江成
〈小林恭之氏より襲名♡〉

ファイター天笠
〈里ちゃん命名♡〉

各方面で様々な反響を呼んだ、先月号の江成の記事。やや過激な記述があったのは事実だが、目をつぶっていただきたい。それらの多くは江成が本当に言いたかったことへの序章部分だからだ。「江成が言いたかったこと」。それは、家庭と趣味の狭間に揺れる一人の人間の苦悩。…そこで今月は、江成と境遇が似ていて、同世代であり、一児の父であり、いわゆるサラリーマンと呼ばれるごく普通の生活の中でトーナメントへ参戦している天笠 充氏を江成にぶつけてみた。天笠氏は、キャリア3年とごく浅いながら、すでにメジャートーナメント全国大会の常連となっている「超新星」である。以前、本誌の「対決モード」に出演して頂いたこともあるので、御存知の方も多いことだろう。里と天笠氏の出会いは、野田幸手園。「フィッシングレディ」の取材時(担当は編集部0)にたまたま幸手に遊びに行っていた里は、その「レディ御夫妻」の仲間としてその場にいた天笠氏に「どこかクラブに入りたんですけど」と声を掛けられたのが馴れ初め。で、天笠氏は里が所属する「トライアルクラブ」に入会したのだが、当時へら歴1年にして、速攻で里を追い抜いていったのだった(涙)。見た日は普通だが(失礼…)、そのガッツ溢れる釣り姿は、見ていてもとても気持ちいい。僕は氏のことを尊敬を込めて「ファイター天笠」と呼びたい。

- 氏は江成の8月号の記事にはどのような印象を持ったのだろうか？
- 少ない釣行回数で結果を出す秘訣とは？

二人の対談は、NHC第3戦が終わった後、近くのファミレスに場所を移して行われた。里も乱入しての5時間にも及ぶその内容の、全てはもちろん掲載不可能！ 今月と来月の2回に分けて、出来るだけノーカットでお送りしたい。 by 里ちゃん

緊急対談!?

江成公隆×天笠 充

PART I

資本主義。

天笠(以下天) & 江成(以下江) .. 今日はお疲れ様でした。

本誌編集長・里(以下里) .. まだまだこれらが長いので、お二人とも気を抜かないで下さいよ！

天 .. とはいっても、まさか次の日にはならないですよ？

里 .. さあ、どうでしょう？

江 .. 大丈夫ですよ！ そこまでにはならないと思いますから。僕も明日は仕事なんです。

天 .. まあ、私も仕事で残業なんてしよっちなんで、夜遅いのはどうって事ないんですけど(笑)。

江 .. 毎晩遅いんですか？ 天笠さんはどういった関係のお仕事をされてるんですか？ かなりお忙しいようですが。

天 .. 仕事ですか？ えー、某損保に勤めるコテコテのサラリーマンです。

江 .. 損保？ じゃあ給料かなりいいんじゃないの？

天 .. そういう話になっちゃうんですか？ うーんまあ、釣りで遊ぶくらいは買ってると思いますが、実際はそうでもないですよ…。

江 .. で、現在の役職は？

天 .. 最近ですが、課長代理になったんですよ。江 .. え、天笠さん、今年で33でしょ？ それってスゴいんじゃないの？

天 .. イヤイヤ、会社によって役職構成とかは違うので。何とか踏みとどまってるって感じですよ(笑)。ホント厳しい世の中ですよ…。

江 .. 何だか釣りの話とズレてませんか！ コレ、書くんですか？

江 .. 後で必要だと思えば書きますよ。

天 .. はあ。でもアレですよ、別にそんな仕事や肩書きにステイタスをどうのってわけ

じゃないですから。この際だからハッキリ言っちゃいますけど、就職活動では「やりがい」以外に、正直「給料」は気にしましたね。どうせ一日働くのであれば、それがどんなにハードな仕事だったとしても、なるべくそれに見合う報酬が貰えるところを考えましたもん。みんなそうですよ。どこに就職しても、きつとその環境が普通になるんですから。

江：僕は高卒なんです。でも探せばわりと給料のいい仕事はあるもんなんです。さすがにデスクワークとはいかず肉体的労働なんです。でも「どうせ一日使うなら給料の高い仕事」って思ったんです。拘束される時間も長いし、給料を時間で割ると大した時給ではないんですが、そんなに長い時間働かせてくれる会社もそうはないな、と。でも慣れてくると、自分の時間がないことに不満が出てくるんですよ。「俺にはアフターファイブはない」って。アフターファイブどころじゃないですよ。アフターナインもナインです。なんちゃって！

里：うわ、出たなオヤジギャグ！ っていうか、「なんちゃって」ってのもかなりの死語かと思われるのですが…。

江：うるせーなア！ ホントにオヤジだからいいんだよ。…でも、天笠よりは早く帰れてるみたいだし、満足しなくちゃいけませんね（笑）。

天：仕事の大変さや忙しさって客観的に見れば差があると思うんですよ。労働時間だけでなく、時間内の密度も違つてしょうし。でも、その環境にいればそれをベースに考えますから、私みたいに毎日残業している人でも定時で上がれる人でも、皆大変だし忙しいんです。結局同じくらいストレスは溜まっちゃうと思うんですね。間違つても江成さんよりも長い時間働いているから大変です、なんて言うつもりはありません。私の場合、幸いな事に望んでいた職に就けましたし、現在の労働環境についても「こんなものかな」と思っています。

江：く、天笠さんは自分に厳しい人なんですよ。仕事もバリバリなんだろうなあ。部下は大変でしょうね（笑）。相当ビビビヤってるんじゃないですか？

天：部下なんていませんよ！ 私の方がビビビヤられてる方ですよ（笑）。

江：でも僕もそうですけど、ホントはそんなに長い時間働いちゃダメなんですよ。天：そうなんです。ただもって有能な社員だったら、残業するほどの業務量じゃなかったりして…難しい問題ですね（笑）。

江：最近思うんですよ、やっぱり日本は資本主義だったんだなって。お金をたくさん持っている人は働かなくても食べていけるし、好きな事もなくても出来るんですよ。でもお金がない人は、必死で働かないと生活出来ないんです。バブルが弾けて久しいですが、それまでは皆給料は自然に上がっていくもんだと思つてた訳ですよ。でも、そうじゃないとみんな気が付いちゃったんですね。少しでも上がらなければ夢を見られるんですが、上がらないどころか下がる方が多いわけで、もう夢どころじゃないんです。現在の自分の階級というか身分というか、現実を見つめちゃうわけですよ。「俺は貧乏人なのか」って。まあ、金融関係のお仕事をされている天笠さんの前に俺ごときが言う話じゃないんですけど（笑）、貧富の差っていうのが今後ますます大きくなっていくのかなあ、なんて…。

天：他の国に比べれば日本はまだまだ豊かな国ですよ、今の一般庶民の平均レベルを「貧乏」と呼んだら、それこそ世界中からブーイングが起こりそうですが、人は自分の立場がベースですからね。なかなか周りが見えないものですよ。先月号で「他人の痛みが分からない現代人」を江成さんは嘆いてましたが、実際難しいですよ。私は自信がありません。…そのかわり、他人を妬みも羨みもしませ

ん。どんな立場の人もそれなりに大変なんだろうなと思うからですよ。

江：うーん、僕も自信はないんですよ。あの記事は自分への警告でもあるんです。…って、読んで頂いてたんですね（笑）。

天：そりや勿論。…で、我々庶民が「金持ち」と「貧乏人」のどちらかと言えば、「貧乏人」になりますよね。もう少し言い換えれば資本家階級と労働者階級という事になるわけですが、我々労働者階級はいつまでも働き続けなければならぬんです。終わらないゲームです。なかなか抜け出せませんよ。

江：ならば、より高い給料をくれる所で働きたい、と？

天：正直そうですよ。



天：遅ればせながら、先月号の江成さんの記事にはグッと来るものがありましたねえ。

江：そうですか？ 今、天笠さんとちょっと喋ってみて、「甘い」って怒られるような気がしてたんですよ。

天：あ、なんか私をやな奴だつて捉えていますね！

江：そんなつもりじゃないですよ。ただ相当にご自分に厳しい印象なので、きつと家族サーブにもビシッとやつてらんだらうな…って。きちんと釣りと家庭を両立出来ているに違いないと思つたんです。だから僕のボヤキなんて鼻で笑われるんじゃないかろうか、と…。

天：私の場合ごく普通に土日が休みなんです。どちらかを家族のために使い、残ったどちらかで釣りに行つてらんです。でも女房は不満みたいです。

江：ちゃんとやつてるのに？

天：いや、それがですね、結婚当初はそれほど釣りはやつてなかったんですよ。釣り

自体は子供の頃からやつてまして、へらを始める前は年に数回溪流釣りに行つてたんですが、へらは3年前に始めたんですよ。釣り場が近いのが災いしまして、完全にハマっちゃったんです（笑）。

江：あー、月イチも行っていなかったのにいきなり週イチですかあ…。それでは理解は得られませんねえ（笑）。

天：ですね。

江：天笠さんの場合は、お金の問題ではないんですよ？

天：いや、苦しいですよ。でも、御想像通り、仕事柄家計は私が管理していますので…。江：やつぱり（笑）。じゃあ当然小遣いも定額制じゃないんだ。



天笠 充 [あまがさみつる]
埼玉県さいたま市在住 会社員
S46.4.4生まれ 33歳 へら歴3年
トリアルクラブ所属

●主な戦績

2002

- ・ダイワスーパーバトルカップ全国大会出場
- ・JBへらプロトーナメント3位

2003

- ・ダイワスーパーバトルカップ全国大会出場
- ・シマノジャパンカップ全国大会出場（7位）
- ※椎の木湖予選優勝
- ・マルキュークラブ対抗全国大会出場（5位）
- ※2次予選（羽生吉沼）優勝
- ・NHC全国大会3位 ※へらワールド認定

2004

- ・ダイワヘアバトルカップ準優勝
- ・G杯全国大会出場権獲得
- ・マルキュークラブ対抗関東一次予選通過

天：そういう事になりますね。もちろん無理のない範囲で遊んでいるつもりですけど。

江：で？ 奥様にはどう説明してるんです？

天：結局、「日頃のストレスを解消するためには、自分にとって必要な時間だ」としか言い様がないですね。

江：あちゃー！ それはダメです！ 奥様は全然納得しませんよね？

天：その通りです（笑）。

江：確かにそれしか言い様がないですし、一見すると大義名分が立ちそうなんですけど、「奥様のストレス」が見落とされてるんですよね。かといって「生き甲斐」なんて言葉で攻めようものなら、「アタシの生き甲斐は洗濯と飯炊き？」とかなんとか言われて最悪の展開になっちゃうんですよねえ…。

天：ごもっともです。私の仕事は端から見ればそれなりに激務ですので（笑）、その辺をアピールしようと思っんですが、好きで選んだ仕事だとバレてますし。

江：主婦業もかなりの激務ですからねえ…。定時もないし、オンとオフの区別もない。

天：だからあんまりこういう話は女房とはほしくないですね（笑）。

里：僕も同じく…、嫁さんの言い分もとって分るから、喧嘩になるだけですからね。

江：みんなそうでしょう？ でもやっぱり「人としてどうなの？」って話になった時に、究極の選択を迫られるわけじゃない。

天：そこですよ。そこで江成さんは自覚して釣りを控えたって所が凄いなと思っんです。まだ私には真似出来ませんねえ…。

江：そんな立派な人間じゃないですよ、僕は。子供の休みと力づける自分の休日が少ないがために、月イチになるってだけです。僕がもし土日が休みの会社に勤めていたら、話はまた別だったと思いますね。っていうか、今度は完全に経済的な問題で毎週は行けないかも（笑）。笑えねー！

お金持ちの趣味？

天：へら釣りって、大の大人が一日費やす遊びの中では破格の安さだと思っんですが…。

江：ゴルフなんかはスゴイじゃないですか。道具なんかはピンキリだと思いますが、江成さんだったらもう十分に揃っているでしょう？

天：でも、ある程度道具が揃えば、後は釣りの入場料と食事代と、エサ代ですよね？

江：それだけだって毎週なら結構な額になりませんか？ 確かに大人が一日遊ぶには安いかもしれませんが…。エサもダンゴのシーズンなんかだと、けっこうな量を打つこともありますよね。

天：あ、江成さんゴメンナサイ！ 私、ダンゴはまるつきりダメなんです。まだセッティングが出来ないんです。ですからエサ代ってのはかなり安く抑えられるわけです（笑）。

江：あ…：そうでしたよね。となると残りは入場料と飲食代ですね。入場料はどんな遊びと比べても間違いなく安いでしょう？ 下手すると行楽地の駐車場代くらいですもんね。

天：それって節約したければ近所の野池でいいんだし、食事だって弁当と水筒持参すればOKなんです。私には現在、たまたま競技の釣りに興味があるので管理釣り場なんです。釣り本来の楽しさを味わうには近所の池で十分なんです。

江：同感ですよ。僕は競技の釣りなんて全く知らなかったですから。子供の頃からいつも一人で、多摩川やその周辺の池に通ってました。川崎で育ったもんで、現在はそ

いう釣りはちよっと…。五目釣りは構わないんですが、へらが薄すぎるんですよ。現在は横浜に引っ越しまして鶴見川のそばなんです。多摩川以上にへらは薄いよう。たまに竿を出しますが、へらではなくてルアーを引きます。引っ越してきてから何年もずーっとオデコですんで、何が釣れるか僕には分かりません（笑）。そういう楽しみ方ですね。

里：岡田 清さんや杉山の達ちゃんなんかもそうですけど、神奈川の方達は、高速代・ガソリン代もバカにならないでしょうね。

天：うーん、交通費を見落としてましたねえ…。恵まれてるんですね、私は浦和だから。さっき言いましたけど、本当に周りが見えないものですねえ。

江：そんなもんです。僕はたまたま恵まれてないと思うエリアに住んでるので気付いただけです。埼玉あたりに住んでたら、もうブレーキは効かないでしょうから、とっくに離婚されてるんじゃないですか？（笑）

天：冗談はさておき、僕はよく「釣り場が減ってきている」って書くんですが、けっこうピンとこない読者の方が多いようなんですね。これはどういう事かと言えば、へら釣り人口の圧倒的多数は千葉・埼玉・茨城の三県に住む方だからって事なんです。どこに行こうか迷うくらいあるじゃないですか（笑）。

天：たしかに…。

江：だから気付かないんだよね、代わりは他にあるから。結局自分さえ楽しめればいいって事なんだと思っけど、いつか自分が寂しい思いをする日が来ると思っなあ。気が付いたら近所に「管理釣り場がない」ってね。じゃあ野池で釣りしようと思っても、その時点できちんと維持されているかどうかは疑問だよな。釣りが多すぎても場荒れしちゃうけど、

放流事業なんてのはスケールメリットに拠るところが大きいわけだからさ、へら人口が減っている事が原因で釣り場も減っているんだ

新バージョン登場!! 【セミロングスタイル・ソリッドムク】

- 熱い要望に応え、ついに登場。
速攻の両ダンゴから段底まで、用途は自由自在！
- ボアイは羽根2枚合わせ6mm径で必要十分な浮力
 - 厳選されたスローテーパー1mm径ソリッドムクトップ
 - サイズ：一番 (T20cm B8cm カーボン足3cm)
～五番 (T28cm B14cm カーボン足3cm)
 - 9月上旬発売予定 定価1本6,500円(税別) 6,825円(税込)

取り扱い店〈五十音順〉
埼玉・越谷 かわせみ (048-969-5067) 茨城・下妻 こやの釣具 (0296-44-1619) 東京・渋谷 サンスイ川釣り館 (03-3499-5025)
埼玉・入間 へらの三水 (042-964-2093) 栃木・益子 フィッシングハウスほもの (0286-72-2216) 神奈川・川崎 鮎仙人 (044-287-7470)
東京・吉祥寺 丸勝 (0422-22-8923) 東京・青柳 吉川釣具店 (0428-22-2467)

へら浮子 杉山作

としたら…。

天：へら人口は減ってるんですか？ 私は新参者なのでよく分らないんですが。

里：これがなかなか難しいんですよ。管理釣り場でもパツと見渡して若い人は増えましたよね。

江：そんな気はするね。

里：ただで実際に数字を拾おうとすると、いい数字は出てこないんですよ。例会がものすごく流行っていた頃は、各クラブの会員数を合計すればそれなりの数字になったんです。現在はそういう計算では「激減」という事になってしまってますから。もともとは「会離れが進んでいるから」と信じていたんですが…。

江：「へら鮒」の売り上げはどのくらいですか？

里：ぐ、それを僕に言わせるんですか？ 正直、僕はあまり誌面で「ウチの雑誌がナンバー1！」みたいなことを言うのは好きじゃないんで…。それは読者が判断することです。おかげさまで毎月雑誌は出せています、というところで勘弁してください(笑)。

江：じゃあ、ギャラアップだな。

里：よく言いますよー！！ ノーギャラだつて書きたい事は山程あるくせに…。

江：そんな言い方するなよ！ ただの目立ちたがり屋みてーじゃねーか！…って半分当たってるけど。

天：そう言えば江成さんはまだ表紙になってないですよ？

江：そうなんですよー！(笑) 寂しい…。

里：アニキ、だいたいモノクロ5ページなんて連載、他のどこにあるって言うんですか？アニキは腫れ物に触るくらい「超・VIP扱い」ですよ！ とところで、逆に聞きたいんですけど、やっぱり表紙ってそんなにステイタスのあるもんなんですか？

江：あたりまえじゃなかよ！！

里：ぶっちゃけちゃいますけど、僕は人物より、写真重視です、ハイ。亡くなった社長が

一人で作っていた創刊当時の表紙って魚や竹竿だけだったりして面白いですよ。アニキにだつて表紙になるチャンスはあります。

江：了解。…で、さっきから近所の釣り場事情を嘆いてるわけだけど、これは川崎に限った事じゃないわけよ。全国的に見れば、「聖地」である三県以外はどこも似たり寄ったりだと思っただよ。つまりへら釣りが一部のローカルでしか盛り上がりがない遊ばだとして、先は暗いという事なんだよ。

里：その通りですね。市場は全国規模の善なのに、フタを開けてみたらユーザーは関東三県ばかりだった、なんて寂しいもんなあ。

江：聖地に店舗を構える一部のお店や、高級品ばかり扱っているお店だけが繁盛しているようではダメ。へら釣りは道楽としてよく言われるように、元々お金持ちの遊びだったのかもしれないけど、釣り場を維持していくのはやっぱりその他の大部分を占める一般人だと思っただよ。管理場なんかは土日にお客が来なけりゃ商売にないわけだからさ。

里：もしこの業界が一部のお金持ちに支えられているんだとしたら、マズいですよね。現在、実際はそこまでお金持ちに依存してはいないと思いますが、もしそういう意識が我々マスコミやメーカーに少しでもあるとしたら問題です。健全な業界の発展を願うなら、底辺の拡大にもっと力を注ぐべきです。でも様々ながらみの中で、みんながみんな一斉にそういう方向を向けないんですよ…。

江：そんな事を言うてるから、いつまでもこの釣りに対する誤解を解いてまわらなくちゃなんないんだよ！ 「一日中じっと待っていられるなんて、よっぽど気が長いんだねえ？」「違う違う！」「みたいな…。互いの利益なんて後回しにしてもやんなくちゃいけない事があるんじゃねーの？」って思っただけよなあ。

天：へら鮒釣って本当に面白い遊びですか、もつとメジャーになって欲しいですよ。

へりこ来航。

天：それで江成さんはNHCC一押しというわけですか。

江：NHCCが完全な救世主だとは思ってないですよ。ただ現時点でのひとつの可能性だと思っただけです。僕はバスの業界には無知ですし、実際のものとも山のものとも分らないですから。ただ表向きに掲げた「底辺拡大」という目的には共感できますね。

こういうムーブメントがへら業界からではなく、他の釣りジャンルから沸き起こったという事実には抵抗を感じている方もいるようですが、そんなことを感じる暇があったら、自ら変われなかったことを恥じるべきだと思っますね。いや、厳密にはまだ何も変わってないですけどね。過去にもそういった指向のイベントはたくさんあったのも承知してます。ただNHCCは、とりあえず今までのどんなイベントよりもスケールがデカいな、と思っただよ。だつていきなりプロ化ですよ(笑)。ぶつたまげましたね。底辺拡大には「夢」が必要なんだつて気付かされました。バスの世界の人たちはとくに気付いてたんですね。

里：食べる食えないは別としても、今まで曖昧だったサクセスストーリーに、確固たる道標が出来るわけですからね。以前はモニターやインストラクターになりたいという動機で頑張ってる人って結構いたんですが、最近ではそういうガッツのある人が少ない気がするんですよ。これはこれで健全なんですけど、やっぱりちょっと寂しいな、と。天笠さんはそういうの興味ありますか？

天：いやあ私なんかには話に来るわけじゃないですよ(笑)。でも、万が一来たら、条件はきちんと聞きますし、縛られてもおモニターでいるメリットがあるのかどうか十分に検討させ

ていたきたいですよ。趣味ですから。里：健全ですよ。間違っても憧れなんてないですよんね。

天：はい。大体どうやったらなれるのかっていうのが曖昧すぎますよね。この不景気なご時勢でぶら下がるにはちよつと怖い夢だと思っますよ。いくら若い人でも…。

里：ですよんね…。

江：だからこそNHCCには魅力を感じたんですよ。僕は「黒船に乗ってみよう」と思っました。もちろん自分が第一線でバリバリやるっていう事ではなくて、その主旨に賛同してつてことで。これは全く僕の個人的な選択であつて、誰に押し付けるつもりもないんです。けつこつ今まで書いてきましたけど(笑)。ただこれだけは言えます。「文句だけ言うのは簡単なんだ」つてことですよ。

天：なるほど。ところで、江成さんはいつからこういう事を考えるようになったんですか？

江：いつ頃ですかね？ よく分かりません(笑)。ただ近所の釣り場がひとつ減りふたつ減りしていく中で、「このままじゃヤバイな」という危機意識が芽生えていったのは事実です。このままだつたら、俺の老後は真つ暗だつて(笑)。結局自分のためなんです。僕がスーパールお金持ちだつたら、自分で池を作ればいいんですからね。でもそれは無理。そこで「業界の行く末を案じて」つていうスタンスになつていくわけですよ。これはつまり先月号で書いたロジックですね。

天：なるほど、こう繋がつてくるわけですか(笑)。

江：はい。あと、こういう場でこんな話をする義務感というか責任感というモノについては、…きつと何か勘違いしちゃったんでしょ(笑)。この釣りへの恩返しですね。最高に面白いへら釣りに出会えた喜び、これは守り伝えていかねば！みたいな。

釣番付

料金表

50名まで	55,000円
51名～75名	60,000円
76名～100名	65,000円
101名～125名	70,000円
126名～150名	75,000円
151名～175名	80,000円
176名～200名	85,000円

- ・仕上がりは黒一色です
- ・人数は成績表部分のみ数えます

書体見本

1. ぐりへの釣会
2. ぐりへの釣会
3. ぐりへら釣会

- ・番付をインターネットで公開できます（無料）

お問い合わせご注文はお早めに！

取扱店：柴舟 03-3613-2727

ウキや小物の銘入れに 転写シール

初回注文黒一色、300銘で8,500円～
2回目以降同じものをご注文の場合は3,500円～

- ・8書体、8色を御用意しています
- ・角印も作れます

取扱店：

柴舟（東京都江戸川区）
03-3613-2727
佐伯釣具店（神奈川県川崎市）
044-911-3722
SANSUI川づり館（東京都渋谷区）
03-3499-5025
フィッシング中原（神奈川県川崎市）
044-711-8266
鮒仙人（神奈川県川崎市）
044-287-7470

お問い合わせ、ご注文は各取扱店
または下記HPまでどうぞ

office27
あとりえぐり

http://www.office27.com
E-mail:info@office27.com

天…いやいや、本当にへらは面白いですよ。私は常々、釣りの面白さって人が元々持っている狩猟本能をくすぐるから理屈抜きで面白いんだと感じてるんですが、中でもへらは最高ですね。私、色々な釣りをやりまして、何なんでしょうね。完全にハマってしまいました（笑）。

江…ですよ！

天…ええ。江成さんとお話してみても私にも少しそういう義務感も芽生えてきましたよ。結局、釣り人ひとりひとりが危機意識を持っていかねばならないということですからね。

里…そうですね。

天…と、言っても私に何か出来る事がありますか？ 新規参入者を連れてくることくらいしか思い付きませんが…。

里…それが一番大事なことでないんでしょうか？ 倍々ゲーム式にいけば大変な数字になりますから！

江…そうですね。毎年一人は職場の部下を巻き込むべし（笑）。…でも天笠さんはそれだけじゃもう不十分ですね。これだけメディアに露出してますし、各大会でも上位常連の上級者ですからね。今やみんなの憧れなんですから。そういう自覚が今後は必要でしょう。

天…そんな、私は連載を持っていてるわけでもありませんし、メディアに載ったといつても

数える程ですよ。それを憧れたなんて…。それに、私はセットしか出来ないんです。

江…他の釣り方への興味はあるんですよ？

天…勿論ですよ。ただ時間的に無理なんです。江成さんはトーナメントとしての完全復活を目論んでいらっしゃるんですよ？

江…それはついこないだまでの話で…もう無理ですね。よく分かりました（笑）。

里…いやいやダメですよ！ 長期的には完全復活を狙ってますよ！ そうしないと終われませんもん、コレ。最低でも5年は待とうかと思ってます！

江…マジかよ。

天…編集長、それに向けての綿密なプランは立てられてますか？

里…え？…いきあたりばったりですねえ、今のところ。

天…そんな事ではダメダメ（笑）。だって、確か江成さんは私よりも釣行回数が少ないんですよ！

里…確かにそうですね…。冷静になってみると、ホントに月イチでトーナメントを勝ち抜けるのかという甚だ疑問だなあ（笑）。

天……。編集長、お願いしますよ！（笑）。以前、江成さんは年間200とか300という釣行回数だったと伺っていますが本当ですか？

お詫び！ from 里

先月号で予告した弊社ホームページの件ですが、全く進展しておりません！ 江成からホームページ用の原稿を依頼されてたんですが、ついに時間がとれませんでした。今月はURLだけお知らせ致します！ 憧れの自社ドメインを取得しましたっ！カッコいいでしょ～！！

<http://www.herabunasha.net/>

これでアクセスしてみてください。里の誠意を感じ取っていただけるはず？

※【便乗deお詫び from えなり】

自作自演のホームページも、全然手を付けられてない状況です。里ちゃんからの原稿が届かなくて実はホツとしてました…。

江…本当です。

天…でも今は月イチですよ。私がこんな事を言っているのかどうか分かりませんが、当時と同じ感覚で構えていたら、復活はありえないと思いますよ。

江…考え方が「アマイ」って事ですよ？

天…ぶっちゃけちゃうと、そういうことで！

以下、次号に続く！

「*里ちゃん註：別件の取材で途中で同席していた小林恭之氏も、江成の言葉に深く頷いていたゾ！」

「自作自演」ニュース！

7/19、「自作自演Aチーム」？（本多俊行、佐藤 誠、江成公隆）、クラブ対抗一次予選（羽生吉沼）に参加。岡田 清、内田耕一、小林恭之のバラマックス釣り過ぎ！（優勝） カットビ君のきもと真謝会も相当！ 天笠さんのチームトライアルも余裕で通過！ プロジェクトウィンは何チーム通過しとるんじゃゴルフ～!? V4のフォーラム使は繰り上げ通過！ 運も一流でした。…以上。

え？ ダメ？ はいはい。結果はもちろん惨敗でしたよ。当然エナリが足を引っ張りました。個人最高釣果が40キロを越えていた日に、エナリは12キロ。ショボ過ぎです。エナリは17尺テンテン両ダンゴ。いつイレバクになってもおかしくないような素晴らしいウキの動きに感わされ、一日中へらに弄ばれてしまいました。「もらいっきり」ってやつですね。同じ機橋でテンテンで好調に絞る西田一知氏を横目に見ながら、「接点があるはず」と思い続け、エサをどんどん硬くしていき…氏がムクを使っている事に気付いたのは終了寸前！

「何よ～！ 西やん、今日はパイプじゃないのお？ ホールド解除～！」

「管理ではムクを勉強中で一す！ ホールド解除は無理～！ 捕まる前の一発取り～！」

ちーん。

by 江成

へら鮎釣りの楽しさを追究し続ける...

へら鮎

Monthly fishing magazine herabuna

No.465
2004 Sep **9**

暑い夏は両ダンゴにトライ！
あらいしのぶの
始めてみようよ、へら鮎釣り♡

ファン必見！
ひとピー、故郷・茅ヶ崎に帰省する！！
吉川ひとみの
「へらってヤバイわっ！！」拡大版

師匠吠える！ ついにオデコ脱出か？
原始釣人稲毛利夫&貧果釣人モロちゃんの
純野釣り探求記！
アタリをちょーだい！！

スペシャル
インタビュー

3カ月連続
夏の緊急
特別企画

「第四回マルキューチヨーテン王座決定戦」優勝
田中雅司【舞い降りた必然。】
「バリバスカップへらトーチメント2004」優勝
小林恭之【捲土重来の真実。】

話題沸騰!? 求道者が語る孤高の理論、ついに完結。
桜井吞舟・オカメ釣りの神髄Ⅲ

NEO-HERA INVITATIONAL 2004
第3戦 in 山中湖

海上のドラマに酔え...
都祭義晃、大逆转で初V!

意外に迷うパラソル、今注目の偏光グラスから、
熱中症対策まで!?

夏アイテム特集

トロトロの夏がもうつてきた!!



極上
トロトロ HARD

●極上とろろ 分包2袋

●エサを持たせる
●ネバリの強いネバコ



極上
トロトロ

●極上とろろ 分包2袋

●繊維の強い
●良質のコブを厳選



トロトロの底釣り

●トロロの底釣り チャック袋

●水を加えるだけで
●底釣り用トロロエサ



トロトロのスミミ

●トロロスミミ チャック袋

●ウキになじみを出すために
●練りすぎに注意



ヒゲトロ

●ヒゲトロ 分包4袋

●混ぜ・食が波りに
●くわせ専用トロロエサ



トロトロの選

●トロロ選 チャック袋

●手触りよく仕上がる
●トロロエサ専用麩



深ふかトロ

●深ふかトロ チャック袋

●水を加えるだけで
●深層用トロロエサ

昭和41年5月4日第3種郵便物認可
第39巻第9号(毎月1回1日発行)
平成16年9月1日発行

Monthly fishing magazine herobuna

9 2004

夏アイテム特集

定価 1000円 本体九五二円

丸マルキユー株式会社
〒363-8509 埼玉県桶川市赤堀2-4

お問い合わせ 本社・桶川工場:048-728-0909 大阪支店:072-824-0909
四国営業所:0877-44-0909 九州営業所:0942-82-0909
ホームページアドレス <http://www.marukyu.com/>

釣り場でエサに困ったら
iモード・ホームページ
<http://www.marukyu.com/i>

